

「ファイトケミカル植物分子科学」 プロジェクト 第1回 公開シンポジウム

日時:平成28年3月16日(水)13:00~17:10

会場:千葉大学薬学部120周年記念講堂

(千葉市亥鼻1-8-1 千葉大学亥鼻キャンパス 医薬系総合研究棟II)

私たちの生活を支える多様なファイトケミカル(植物化学成分)
— これらは、どのように多様な植物ゲノムによって作られ、どのような化学構造と機能を有し、
どのように環境に応答するかを解明し、そして私たちの生活を豊かにする事 —
それがこの重点プロジェクトの目的です。
このファイトケミカル植物分子科学に関する卓越的な研究・教育に携わっている
千葉大学の研究者を結集してプロジェクトを推進しています。

プログラム

13:00-13:10 開会挨拶 松元 亮治(千葉大学 理事・研究担当)

13:10-13:40 「ファイトケミカル植物分子科学」プロジェクトの概要紹介
齊藤 和季(千葉大学大学院薬学研究院)

13:40-14:00 *De novo* transcriptome study unveiling the secrets of chemical diversity in medicinal plants
Amit Rai (千葉大学大学院薬学研究院)

14:00-14:20 ゲノムマイニングによるニンニクの含硫黄二次代謝産物生合成遺伝子の同定
吉本 尚子(千葉大学大学院薬学研究院)

(休憩)

14:30-15:00 メタボロミクスを用いた植物二次代謝生合成経路の構築とゲノム機能解析への応用
峠 隆之(マックスプランク植物分子生理学研究所、千葉大学大学院薬学研究院)

15:00-15:20 キョウチクトウ科植物 *Kopsia arborea* から得られたモノテルペノイドインドールアルカロイド類の構造多様性
徳田 涼子(千葉大学大学院医学薬学府)

15:20-15:40 New diterpenes of *Boesenbergia pandurata* with TRAIL resistance overcoming activity
Utpal K. Karmakar(千葉大学大学院医学薬学府)

(休憩)

15:50-16:10 光と概日時計に応答した葉緑体の機能調節
華岡 光正(千葉大学大学院園芸学研究科)

16:10-16:30 制御環境下の赤ジソの生育および薬用成分濃度
後藤 英司、小川 瑛利子(千葉大学大学院園芸学研究科)

16:30-17:05 【特別講演】フラボノイドの代謝工学による青い花の作出
田中 良和(サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社)

17:05-17:10 閉会挨拶 関 実(千葉大学 副学長・研究担当)

◆懇親会:17:30頃より
千葉大病院内 展望レストラン「ヴァンセーヌ」
にて、会費3000円
(懇親会参加希望者は3月9日までに下記の甲嶋宛てに
メールにて申し込み下さい。)
(甲嶋 あゆみ:Tel: 043-226-2932,
E-mail: koshima@office.chiba-u.jp)

*シンポジウムへの参加は無料、事前登録不要です。ただし、懇親会に参加の方は上記により事前に申し込んで下さい。

問い合わせ先:プロジェクト推進責任者 齊藤 和季(千葉大学大学院薬学研究院)

(Tel: 043-226-2931, E-mail: ksaito@faculty.chiba-u.jp)